

第6回江南市市民協働・市民活動推進協議会 会議要旨

会議名：第6回江南市市民協働・市民活動推進協議会

開催日時：令和4年7月8日（金）午前9時30分から午前10時15分まで

場所：江南市役所防災センター 3階 救護室

委員：出席委員9名

伊藤 由香（学識経験者）

佐藤 正之（学識経験者）

深尾 俊一（公募市民）

大澤 美希（公募市民）

中村 祥（市民活動団体関係者）

坂口 悦子（市民活動団体関係者）

佐野 宴（市民活動団体関係者）

宮道 末利子（市民活動団体関係者）

伊藤 光洋（江南市社会福祉協議会）

事務局：矢橋 尚子（地方創生推進課長）

佐久間 秀和（地方創生推進課 地域協働グループリーダー）

吉井 陽一（地方創生推進課 地域協働グループ）

資料1：令和4年度地域まちづくり補助事業イベントカレンダー

資料2：（仮称）交流スペースの運営方針について（案）

資料3：（仮称）交流スペース運営等業務委託仕様書（案）

※ 資料3は公表していません。

議題	(1) 地域まちづくり補助事業について (2) （仮称）交流スペースについて
----	---

はじめに、

会長挨拶

本日は、お集まりいただきありがとうございます。感染症の影響が多くなりつつある中、皆様もイベントの実施などには苦慮されていると思いますが、こうした審議会についても気を付けながら開催したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

今回は2点、ひとつは10月から募集するまちづくり補助金の方向性について、昨年度募集した内容から変更すべきか、来年度から布袋駅東複合公共施設の交流スペースの開館が予定されるなど、今後環境が変わることが考えられるため、今は変更しな

いほうが良いかななどを協議いただきたいと思います。

また、先程申し上げた布袋駅東複合公共施設内の交流スペースの運営等について事務局から説明を受け、団体等で活動をされている皆様から意見をいただきたいと思います。

議題

(1) 地域まちづくり補助事業について

○事務局から、令和4年度江南市地域まちづくり補助事業採択事業イベントカレンダー及び令和5年度地域まちづくり補助事業の方向性について説明。

会長	補助事業は、一時ものすごく減った時期もありましたが、去年は多くの応募がありました。初めて活動される団体にとっては、こうした支援があることはありがたいと思うのではと考えます。応募が少ない年だけを捉えれば、必要性を考えてしまうこともありますが、長い目でみれば、必要とする団体は今もありますので、今後複合公共施設の交流スペースの運営が軌道に乗ってきってから、あり方を考えることとして、しばらくは同様の制度で続けるという考えはいかがでしょうか。予算については減るということはないのでしょうか。
事務局	市全体の予算編成の査定による部分ではありますが、継続事業として今後引き続き実施される団体さんや、新たに制度の活用を希望する団体さんがいますので、その点も踏まえて確保に努めていきたいと思っています。
会長	意見もないようですので、協議会としましては、現行制度を継続していくということによいかと思います。

(2) (仮称) 交流スペースについて

○事務局から、(仮称) 交流スペースについて説明がありました。

伊藤委員	プロポーザルの実施方法について指名か公募かなどある程度見込はありますか。
事務局	広く各事業者からのアイデアを募っていく観点から公募型を予定しています。
伊藤委員	委託業務として予定しているものには先程議題にありました、まちづくり補助金に関する業務も挙げられていますが、この協議会は引き続き存続するのかどうか考えはありますか。
事務局	この市民活動推進協議会については継続していきたいと考えており、

	<p>新たに設置する交流スペースの運営について、報告やご意見をいただく場ともしていきたいと思っています。現行の委員の任期が来年9月までであり、その後の協議会については未定ではありますが、交流スペースが多様な主体の交流の場として運営していくというコンセプトもあるため、より多様な委員構成としていくことも考えられます。</p>
会長	<p>これまでの会議の中でも、委託された事業者がどのように運営するかということについて、この協議会が第三者の視点で関わっていけるのではないかと意見もあったかと記憶しています。</p>
伊藤委員	<p>過去には指定管理者制度か運営委託かという議論もあり今に至っていますが、事業を委託していくということで、まちづくりや市民活動をどうしていくかということについては引き続き協議会で議論していけるのではないかと思います。</p>
事務局	<p>今のお話にありましたとおり、市民活動などに関する議論は引き続き協議会の中で行っていただき、加えて、活動の拠点となる交流センターの実績や方向性についても会の中でお知らせや協議ができればという考えになるかと思います。</p>
佐藤委員	<p>今後の公募にあたり、数値目標などを示した仕様などを定めることも考えられますが、どのように考えていますか。</p>
事務局	<p>仕様の内容については、これまで協議会の中でも議論をいただいていますので、その内容を基本としていきたいと考えていますが、仕様も含めまして詳細は、別途設置するプロポーザル審査委員会で審議して決定していく予定です。</p>
佐藤委員	<p>候補者が決定するのはいつごろでしょうか。</p>
事務局	<p>11月頃を予定しています。</p>
会長	<p>11月に候補者が決まり4月からオープンということで大変なスケジュールであると思います。委員の中には団体に所属し、市民活動をされている方も多くいらっしゃいます。来年度から実際に施設を使われることもあると思います。今回の内容からは、まだ詳細が見えないところもあり、なかなか意見がしにくい点もあるのではないかと思います。今後、候補者が決まり、細部を詰める中で決まっていく内容は市を通じて、この協議会の方にも伝わると良いと思います。</p>
事務局	<p>進捗状況など内容は随時事務局からもお伝えしていきたいと思えます。</p>
会長	<p>次回は8月の協議会でまちづくり補助金の審査員やスケジュールを決めていきたいと思っています。</p>

その他

- 事務局から、今後の推進協議会の予定について説明。
- 委員から、社会福祉協議会の取組（キッチンカーによる移動式こども食堂）について紹介がありました。
- 委員から、令和4年度江南市地域まちづくり補助事業の採択事業について、新型コロナウイルス感染症の拡大傾向にある現状で、実施に影響が出ていないか質問があり、年度途中においても状況を知る機会があると良い旨の意見がありました。

令和4年度地域まちづくり補助事業イベントカレンダー

資料 1

※イベントの詳細については、各団体にお問合せ下さい

事業名	団体名	日時	イベント【会場】
江南市ゆかりの歌と冊子とパネルを作りまちおこし	まちづくり江南市民会議 一般社団法人江南青年会議所	①9月11日(日) 13:00~14:00 ②9月11日(日) 15:00~16:00 ③9月7日(水)~9月19日(月・祝)	①まちおこしの歌「あじさいの寺」「おもいやり橋」完成初披露 ②講演会「江南から見た大合戦」 ③江南の豪商五人衆パネル展 【①②すいとぴあ江南多目的ホール、③すいとぴあ江南1階通路ギャラリー】
「みんな集まれ！」 ふれあいまちづくり	きらく会	8月21日(日) 10:00~15:00	ふれあい祭り 【小折町内公園】
		9月18日(日) 10:00~12:00	敬老会 【小折町八竜公民館】
		11月13日(日) 10:00~12:00	まちづくり出前講座 【小折町八竜公民館】
		令和5年3月26日(日) 9:45~13:30	歩け歩け大会 【五条川を中心に小折町近郊】
廃材活用プロジェクト	Little good	7月31日(日) 10:00~15:00	夏休み親子向け廃材活用ワークショップ 【すいとぴあ江南多目的ホール】
		10月末頃平日 10:00~12:00	やってみよう廃材活用ワークショップ 【古知野東公民館】
		12月初旬平日 10:00~12:00	やってみよう廃材活用ワークショップ 【布袋ふれあい会館】

事業名	団体名	日時	イベント【会場】
SDGsワークショップで学ぼう！感じよう！考えよう！	えこすく(ecology school)	6月12日(日) 14:00～16:00	第1回SDGsワークショップ「SDGsってなあに？」【KTXアリーナ 会議室4】
		8月6日(土) 14:00～16:00	第2回SDGsワークショップ「わたしたちの地球をまもろう」【Home & nicoホール 第一会議室】
		11月20日(日) 14:00～16:00	第3回SDGsワークショップ「わたしたちの未来のまちをつくろう」【すいとぴあ江南 大広間 AB】
		令和5年1月15日(日) 13:30～16:00	第4回SDGsワークショップ「地域の産物を知ろう」【会場未定】
「こどもスイッチ」 ワークショップ実施事業	こうなんこどもスイッチ HP: https://sites.google.com/view/kodomoswitch/	7月30日(土) 9:30～12:00	ワークショップ 「ルールってなんだ？ カードゲームで考えよう！」【五明公民館】
		9月4日(日) 9:30～12:00	ワークショップ 「君はできるか！？ 火おこし 薪割り」【(予定)江南緑地公園 中般若】
		10月上旬	ワークショップ 「(タイトル未定)ブロックを用いた表現と対話」【会場未定】
		11月上旬及び下旬 (2回連続)	ワークショップ 「(タイトル未定)陶芸小物の制作」【会場未定】
		12月下旬	ワークショップ 「(タイトル未定)無言でチーム競技」【会場未定】
		令和5年2月上旬	ワークショップ 「(タイトル未定)未来の自分歴史年表づくり」【会場未定】

事業名	団体名	日時	イベント【会場】
地域とともに生きる 「自分探しの旅」	KONAN子育て委員会	6月18日(土) 10時～13時	子育て・キャリアアップ個別相談会 【布袋ふれあい会館 会議室1】
		6月18日(土) 10時～11時30分	Family☆バランスボール 【布袋ふれあい会館 競技場】
		8月1日(月) 10時～13時	子育て・キャリアアップ個別相談会 【布袋ふれあい会館 会議室1】
		8月1日(月) 10時～11時30分	働くママ応援！楽々子育てワークショップ&バ ルーン作り【布袋ふれあい会館 会議室2】
		10月26日(水) 10時～13時	子育て・キャリアアップ個別相談会 【会場未定】
		10月26日(水) 10時～11時	ハロウィンカードを作ろう 【会場未定】
		10月26日(水) 11時30分～12時30分	はじめてさんのInstagram集客講座 【会場未定】
		11月17日(木) 10時～13時	子育て・キャリアアップ個別相談会 【会場未定】
		11月17日(木) 10時～11時	こどもとワクワクおかたづけ(仮) 【会場未定】
		11月17日(木) 11時30分～12時30分	アレルギーっ子ママの座談会 【会場未定】
		12月15日(木) 10時～13時	子育て・キャリアアップ個別相談会 【会場未定】
		12月15日(木) 午前中予定	おうちで簡単♡からだケア 【会場未定】
		令和5年1月19日(木) 10時～13時	子育て・キャリアアップ個別相談会 【会場未定】
		令和5年1月19日(木) 10時～11時30分	香を楽しむアロマ企画 ルームスプレーを作り ませんか【会場未定】
		令和5年3月春休み 期間中	子育て・キャリアアップ個別相談会 【会場未定】
令和5年3月春休み 期間中	親子で姿勢を見直そう！！姿勢改善ヨガ 【会場未定】		

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、急遽開催を中止する場合がありますので、詳しくは各団体にご確認ください。

(仮称) 交流スペースの運営方針について (案)

1. (仮称) 交流スペースの運営方針について

(仮称) 交流スペース運営方針 (案)

(仮称) 交流スペースは、地域コミュニティ、市民活動団体、市民、行政、企業、教育機関など多様な主体が気軽に集い、対話し、行動する地域協働・地域交流の拠点として、地域資源の集約と発信や、協働・連携の担い手の発掘を行うとともに、様々な活動や交流を通じて、すべての人が生涯にわたり活躍できる場づくりをします。

また、その交流や、対話の中から、互いの思いに共感することにより地域課題の解決に向けた自発的な行動を促し、新たな活動を創出できる環境づくりにより、協働によるまちづくりを進め、将来にわたって活気と温もりのあふれる住み続けたいまちを目指します。

2. 現状と課題

急激な社会環境の変化や少子高齢化の進行、人口減少社会への転換、生活様式の多様化などを背景として、地域コミュニティの担い手の不足や地域とのつながりの希薄化、社会からの孤立化など地域課題はますます多様化・複雑化しています。

そうした中で、持続可能な地域社会を構築していくには、行政の限られた資源だけでは、その全てに対応することは困難であり、市民主体の地域づくりを進めるとともに、多様な主体による協働・連携が不可欠となっています。

市民協働の促進のため、市が平成 20 年度に設置した市民・協働ステーションは、これまで、主に市民活動団体や区・町内会等の活動の拠点としての役割を果たしており、その拠点を活用して市内で活動する市民活動団体等は、様々な分野で地域貢献活動を続けてきました。

しかしながら、近年、定年退職後も仕事を続けられる方などの増加に伴い、団体構成員の高齢化や新たな担い手の不足により活動規模を縮小する団体や活動の継続が困難となる団体も表れてきています。

3. (仮称) 交流スペースのあり方

これまで、協働の担い手の中心は地域コミュニティや市民活動団体で、その手法の多くは行政との協働型事業でした。その一方で、企業や大学などの多様な主体がそれぞれの長を活かして社会貢献活動を行うことで地域課題の解決に寄与しており、協働・連携の担い手が多様化してきています。

こうしたことから、今後は、地域コミュニティや市民活動団体との協働型事業も活かしつつ、様々な担い手がそれぞれの特徴を活かしながら協働・連携する地域協働が必要です。

(仮称)交流スペースは、布袋駅東複合公共施設内に設置され、すべての人が安心して気軽に立ち寄れる市民の憩いの場として、施設内に併設される図書館や保健センター、子育て支援センター、また、隣接する駅から、多世代、多様な人の流れが予想されます。

地域協働のさらなる促進のため、こうした新たなつながりが生まれやすい利点を活かして、市民活動団体や区・町内会等の活動に限らず、趣味やサークル、健康づくり、就業支援や企業活動に至るまで幅広い分野にわたる活動を行う場の提供により、自分らしい生き方の実現をサポートし、それぞれの活動をつないでいくことで、新たな連携、協働、発想の創出につながる仕組みを作っていく必要があります。

また、いつでも気軽に相談できる窓口で専門スタッフを配置し、一人ひとりの思いの共有や対話の場づくりを行い、その思いを活かした活動の実現をサポートしていくことが大切です。

そうした活動を持続・活性化させるため、地域課題を共有し、課題解決に向けた人材の発掘・育成につなげることができる、地域資源の集約と発信、交流の拠点の整備は、持続可能な地域社会の構築に重要な意義を持つものです。

4. 今後の方向性

方向性① 活動・交流の促進

多世代・多様な人々が、(仮称)交流スペースを訪れ、市民活動や地域の活動、サークルや企業活動など様々な活動や交流を通じて、一人ひとりが生涯にわたって活躍できる場を提供します。また、その活動同士をつなぎ、新たな交流の機会を設け、対話の中から、互いの活動や思いに共感することにより、地域課題の解決に向けた自発的な行動を促し、新たな活動を創出できる環境づくりをします。

方向性② 協働・連携の担い手の発掘及び活動の支援

公益的・社会的な活動を行う企業・教育機関・地域で活躍する団体や地域コミュニティ、また、様々なスキルを持った人材などの地域資源の集約と発信をするとともに、協働・連携の担い手の発掘を積極的に進めます。

また、多様な主体がつながる仕組みづくりや、活動に向けての相談体制を整えることで協働・連携による活動を支援するとともに、継続的な活動に向け、各種補助金などの情報提供やスキルアップのためのセミナーの開催等それぞれのニーズに合わせた活動支援を行います。

方向性③ ふれあいや憩いの場

普段から地域のふれあいの場として住民に親しまれ、愛着のある施設として、憩いの場となるよう、新たな人の交流やつながりが生まれる地域に開かれた空間としていきます。

また、市民活動やボランティア活動などの地域の活動に関する情報に触れる機会を作ることで新たな気づきにつながるきっかけづくりをします。

方向性④ だれにでも安心・快適な施設

地域に身近な施設として、年齢や性別、国籍、障害の有無にかかわらずだれでも安心・快適に利用できるよう、ユニバーサルデザインを導入し、様々なライフスタイルに対応した施設としていきます。

<参考>

市民・協働ステーション運営方針

市民・協働ステーションは、市民の自主的かつ自発的な市民活動が地域に根付き、だれでも、共に、人間らしく、しあわせに生きることができる江南市を実現するため、相談・情報・場の提供を通じて市民活動をサポートします。

また、サロンのような待ち合わせの場でもあります。多くの人が集い、議論し、行動する場となることで、市民活動団体相互や市民・行政・企業・教育機関などさまざまなセクターをつなぎます。